

2022年10月
義務化開始
予定

白ナンバーの営業車も アルコール測定が義務化へ！

社用車 5 台以上、もしくは定員 11 人以上の車を保有する事業所において、
運転前後のアルコール検知器を用いた測定が 2022 年 10 月より義務化される道交法改正案が発表されました。

あなたの会社は
対策
できていますか？

こんな時にも
アルコールチェック！



事務所でも…



外出先でも…



義務化概要（案）

対象

1. 社用車を 5 台以上保有している事業者様
2. 定員 11 人以上の車を 1 台以上所有している事業者様

※上記に当てはまる企業様は、安全運転管理者を選任して警察に届け出し、クルマを運転する従業員に対して、交通安全教育を実施し、運行管理する義務があります。

義務内容

1. 運転前後にドライバーに対して目視及びアルコール検知器を使用し酒気の有無の確認を行うこと
2. 検査内容を記録し、1 年間保存すること
3. 正常に機能するアルコール検知器（国家公安委員会が定める機器※）を常備すること

※呼気中のアルコールを検知し、その有無またはその濃度を警告音、警告灯、数値により示す機能を有する機器

運転前後のアルコールチェックが必須になります！



手軽にしっかりチェックできる売れ筋モデル アルコールチェッカー KC-20

息を吹きかけるだけの簡単操作

1,000 回チェック可能

アルコール検出時は赤色表示で警告

0.05mg/L 単位の表示

超軽量の 30g

※単 4 電池 2 本含まず

- ・ JAN : 4573356100459
- ・ ケース入数 : 100
- ・ 検知方式 : 半導体ガスセンサー
- ・ センサー寿命 : 購入後 1 年経過または、センサー使用回数が 1000 回以上
- ・ 呼気中アルコール濃度測定範囲 : 0.00 ~ 0.95 mg / L、0.05mg/L 単位 (0.05mg/L 未満は 0.00 mg / L 表示)
- ・ 電源 : DC3V 単 4 形アルカリ乾電池 x 2 本
- ・ 使用温度範囲 : 5 ~ 35℃
- ・ サイズ : 約 幅 35 x 高さ 108 x 奥行 15 mm
- ・ 重量 : 約 30 g (乾電池含まず)
- ・ 主な材質 : ABS
- ・ 生産国 : 中国

※デザイン及び仕様は予告なく変更する場合があります